

青森県知事 三村 申吾 殿

事業実施主体名 平川市

代表者氏名 平川市長 長尾 忠行

強い農業・担い手づくり総合支援交付金の事業実施に関する改善計画について

令和 2 年度において実施した強い農業・担い手づくり総合支援交付金について、当初、地域担い手育成支援計画の成果目標の達成等が図られるよう、下記の改善計画を実施することとするので報告します。

記

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度
青森県	平川市	碓ヶ関①	R2	R4

I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	対象経営体名	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
1		経営面積の拡大	人手不足により経営面積の拡大は困難である。また、農地の出し手も少なく、希望に合った農地も見つからない。	農地中間管理事業や人・農地プランによる地域の話し合いの場を有効に活用する等助言を行い、経営面積の拡大を図り、令和 4 年度の目標達成を見込む。

II 地区の成果目標ごとの未達成理由等

成果目標項目	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
経営面積の拡大	1経営体が目標未達成（達成率-66.7%）未達成となったのは、人手不足により経営面積の拡大が困難であること、農地の出し手が少なく希望に合った農地が見つからないことによる。	農地中間管理事業や人・農地プランによる地域の話し合いの場を有効に活用する等助言を行い、経営面積の拡大を図り、令和 4 年度の目標達成を見込む。

III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

<p>1 担い手への農地利用集積について 農地利用集積等の現状を見ると、市全体では少子化等の理由から後継者が不足し、農業に従事する者の高齢化が進むと同時に、若年の就業者も減少し、それに伴い遊休農地、耕作放棄地化している土地も見受けられ、また農地の受け手に対して出し手が不足しているため、農地利用集積が思うように進まない課題がある。 今回、その課題に対応するため本事業を導入したところであるが、予定した担い手に農地集積することに苦慮し、地区目標を達成することができなかった。これは主に農地の出し手が少ないことが要因であると考えられ、この状態が続くと、出し手農家が離農した際に発生する耕作放棄地が増加することも懸念される。 今後は、担い手に対し、農地中間管理事業の活用を促進するとともに、離農を考えている農家に対し農地中間管理事業の制度を周知する等、出し手にも働きかけることで利用集積をできる限り促進したい。</p> <p>2 必要となる中心経営体の育成について 中心経営体の育成・確保状況については、市全体では各地区に 10 人以上の中心経営体が掲載されている。当地区では、今回の経営体を含め、18 経営体で地区全体を担うことを計画しており、この地域にあるべき中心経営体として経営改善状況等を引き続きフォローアップしていくことが必要である。 よって、今後も引き続き、地区内における中心経営体の育成・確保に向けた検討等を実施していくこととする。</p> <p>3 人・農地プランの作成・見直し等について 人・農地プランは、上記 1 のような状況から平成 24 年 12 月に作成され、毎年度更新を行ってきたが、令和元年から令和 2 年にかけてアンケートの実施や地区での話し合い等を行い、令和 2 年度に実質化された。当地区では中心経営体が 18 経営体で経営規模が 60.3ha となっている。 今後も今回の上記 1、2 の状況等を十分勘案し、市全体の現状を踏まえて、毎年度、人・農地プランの見直しを実施する予定である。</p> <p>4 未達成者の対応等その他 構造政策を効果的に推進するため、未達成者に対するフォローアップを引き続きするとともに、今後の支援のあり方について市全体の中心経営体の育成・確保状況やこれまでの活動状況を踏まえて、地区の関係者、JA、農業普及振興室等の関係者と定期的に検討していく。</p>

〔記入要領〕

- I の「目標未達成となった主な理由等」欄については、経営体の成果目標の項目ごとに主な理由を記入する。
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄については、これまでの達成状況等の推移を踏まえ、具体的な改善措置の内容、目標達成の見込とその時期について記入する。
なお、必須目標の達成状況が 80% 未満である助成対象者については、専門家等を活用した重点的な指導内容を記入すること。
- II の「未達成理由の総括」欄については、必須目標となる地区の成果目標ごとに、未達成理由を総括的に整理する。
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄についても、地区の成果目標ごとに具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について総括的に記入する。
- III については、II で整理した地区の成果目標未達成理由等を考慮の上で、①地区内の担い手への農地利用集積状況や出し手・受け手の現状等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、②地域が必要とする担い手と地域内での役割分担の状況等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、③人・農地プランと現状との乖離状況等を踏まえた具体的な対応策等、④未達成者への今後の対応その他課題と対策等について記入する。